

和歌山県立夜間中学の校名候補が決まりました！

2026年4月、現県立新翔高等学校（新宮市佐野1005）の施設内に開校予定の県立夜間中学の校名にたくさんのご応募をいただき、誠にありがとうございました。このたび、以下のとおり校名候補を決定したので、お知らせします。今後、県議会の議決を経て、正式に校名が決定する予定です。

校名候補 : 和歌山県立
しんしょう ちゅうがっこう
新翔くろしお中学校

選定理由

- 新翔高等学校は再編整備により新宮高等学校新翔校舎となるので、「地元に親しみのある『新翔』の名前を入れてほしい」というご意見が多かったため。
- 学校所在地となる新宮市は紀伊半島の東南部に位置して太平洋に面している。沖合を流れる「くろしお」は、豊かに生命をはぐくみ、あたたかく力強いイメージがあり、和歌山県民に馴染みがあるので入れてほしいというご意見が多かったため。

校名候補決定の経緯

- 募集期間：2024年11月18日から12月9日
- 応募総数：212件 186種類の応募
- 県教育委員会定例会による審議

※県立夜間中学の概要については別紙

(連絡先)
学校教育局義務教育課 企画調整班
担当：中井、堀ノ内
電話：073-441-3662
内線：3662

※ 別紙

＜県立夜間中学の概要＞

● 設置主体及び設置形態

県が主体となり、県立夜間中学を単独校として設置

● 対象生徒

入学対象者は、以下の全てを満たす人

- ・ 学齢期（満15歳に達した日以降の最初の3月31日まで）を過ぎた人
- ・ 中学校を卒業していない人、又は、不登校等の理由により、十分に学ぶことができなかった人
- ・ 県内在住又は、県内で働いている人

※国籍等は問わない

● 学級編成

- ・ 開校時の学級数を3学級（3学年）
- ・ 各学年10人程度
- ・ 入学時期は4月を基本、生徒の実態に応じて学期途中からの入学も可

● 修業年限

- ・ 学校教育法に基づく中学校として、3年が基本
（ただし、本人の状況等を総合的に判断して、原則最長9年まで可能）

● 編入学

- ・ 原則として第1学年に入学するが、過去の就学状況や学力等により、第2学年や第3学年に入学する場合もある

● 教育課程等

- ・ 中学校学習指導要領に基づいた教育課程を編成するとともに、生徒の学びの状況に応じた特別の教育課程を編成

＜授業時数＞ 1年間の総時間時数を700時間程度

（昼間の中学校は1015時間）

＜校時表＞

- ・ 月曜日から金曜日まで1単位時間あたり40分、1日4単位時間
- ・ 登校時間 17時30分頃
- ・ 下校時間 21時頃

● 制服等

- ・ 制服、体操服等の指定はなし